

事業報告書

団体名:亀岡全国ふるさと連合会

1. メニュー名	(1)スタート事業 (2)ステップアップ事業 (3)市民連携事業
2. 事業名	第3回亀岡全国ふるさと連祭り
3. 実施場所	ガレリアかめおか
4. 実施期間	平成29年4月1日～平成29年度10月22日
5. 目的と課題	支援金申請書に書いた、申請事業の目的と設定した地域の課題を改めて記入してください。

〈目的〉

- ・ふるさとと同じにする人たちの連帯感を育み、市内の社会貢献活動に繋げる。
- ・市民に亀岡の良さを再認識してもらい、転入者の方にも市民との交流をもって亀岡のことを知ってもらう。

〈地域の課題〉

- ・住宅開発に伴う転入者が多い町でありながら転入者が退職した後、地域とのつながりが無い。
- ・転入者に亀岡の素晴らしさを伝える機会が必要

6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(実施スケジュール、会場、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)
---------	---

実施内容:H29年度第3回亀岡全国ふるさと連祭り

①事前活動として、4月16日～17日ガレリアかめおかにて、「2016年花と緑のフェスティバル」

2Fふるさと百景の会場の一部にて、亀岡全国ふるさと連祭りのPRを兼て会員募集

②登録会員様へ案内状送付(213部)8月10日

その他→ 亀岡市各町内回覧用(チラシ) ふるさと納税者向け(チラシ配布) 各自治会掲示ポスター配布

③ 日時: 10月22日(日) PM13:30～16:00

場所: ガレリアかめおか 2F大広間

第3回亀岡全国ふるさと連祭り

1・坂本会長より開会の挨拶

2・桂川亀岡市長よりミニ講演

3・丹波八坂太鼓保存会による

4・高知よさこい踊り(京学よさこい連逢華)一京都学園大学

5・茶話会(同郷及び地域別に交流)

参加者:105名



坂本会長の開会の挨拶



桂川亀岡市長のミニ講演



会場風景



丹波八坂太鼓-1



高知流よさこい踊り-2

丹波八坂太鼓-2



茶話会風景-1

高知流よさこい踊り-1



茶話会風景-2(京学よさこい連逢華参加)

7. 成果と課題

事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成長を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

<成果>

亀岡の魅力でもあった豊かな自然環境及び風景と、京都市内へのアクセスの利便性から、ふるさと転入者が増える自治体でしたが、逆に人口流出と高齢化する中、「ふるさとを共有」をテーマに市民交流の場から街づくりに取り組みました。

今年で第3回を迎えた亀岡全国ふるさと連祭りは、ガレリアかめおかへの来館者にも、例年通り一般参加して頂く事を考えていましたが、台風21号の影響から厳しい状況でした。しかし朝からの問い合わせ等も含めて、事業決行の判断の結果、会員様及び町内回覧又は自治会配布ポスター等から多くの市民が参加して頂き交流の場として盛り上りました。事業の効果としては、「ふるさと茶話会」に今回多くの市民が参加して頂き、地域別テーブルには、同郷の集まりから交流の輪が広がりました。特に桂川亀岡市長様のミニ講演は、亀岡市の抱える課題（人口低減＆高齢化など…）に対する施策には、皆様は真剣に気聴いておられました。支え合いが求められる昨今、市民交流の場として一定の効果は有りました。今後も亀岡市民の方に、私達の活動を知って頂き、更なる成果が見える化出来る様に取り組んでいきたい。

又イベント参加に興味を持たれた団体からの問い合わせ等も数件あり、亀岡での地域交流の場の広がりに対する期待を感じました。

添付資料 ①事業風景写真 ②会員様への案内状 ③チラシ

<課題>

私達の事業も3年目を迎えました。同一事業の申請が、原則として3年間の為、今回で現状のままでは、最終年度になります。活動計画も、市民交流の輪を広げ、魅力ある街づくりへ取り組む為にも、本事業以外で9月に第1回亀岡全国ふるさと連グラウンド・ゴルフ大会を開催し、会員様（76名）が参加して新たな交流の輪を広げました。現状では、まだまだ助成金がないと大きなイベント（各地の郷土芸能及び地元の文化の紹介等）開催が厳しいです。今後の行政との関わり方、市民連帯から大きな相乗効果が得られる事業も含めて、継続した活動にする事が大きな課題であります。今後もいろんな知恵をだして考えていきたい

8. 今後の展開

事業の実施成果を受けて、今後の事業展開をどのようにされるか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。

計画時の目標

①亀岡の良さの再認識から住続けられる町づくりへ

※今後の展開へ

茶話会を通して、ふるさと交流は盛り上りました。市民交流の場として、新しい人との出会いは、「生きがいづくり」に貢献出来たと思います。今後は、年1回イベント時に集まるのではなく、更に交流の輪を広げて地域住民のつながりを深めていきたいと考えています。（今年は会員様とのグラウンドゴルフを開催）

②地方創生に向けて亀岡の発展に少しでも参画し、貢献できる組織（団体）へ

「亀岡全国ふるさと連合会」をもっと亀岡市民に知って頂く事。会員数250名の参加率を上げて知名度UPへ、その為にも団体としての自立した組織基盤づくりへ他団体とのネットワークや協働の機会を増やしていきたい。

総括

人口減少が続くなか、移住促進に力点が置かれているが、会員の多くは元といえば他市町村から移動し、定住している住民であり、様々な事情を背景としながらも結果として亀岡市を選んでいる。人口減少対策としては転出していない要因についてもしっかり調査分析することが重要であり、言い換えれば移住促進対策としての人口流入を促すヒントになりうるものと思われる。この会の交流活動における絆づくりは間接的には人口減少対策に資するものであり、今後もその役割を担ってゆきたい。

9. 協働の効果

今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働(協力)された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。
※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

第3回

亀岡全国ふるさと連まつり

とき 平成29年 10月22日(日)

午後1時30分～4時

ところ ガレリアかめおか 2階 大広間

参加
無料

私も参加
します

市民の皆さんとの交流の場です
多くのご参加をお待ちしています

亀岡市長 桂川たかひろ

演奏 丹波八坂太鼓

御靈大祭

和太鼓フェスティバル



丹波八坂太鼓は、船井郡京丹波町（旧丹波町）に古くから伝わる太鼓を保存会として継続し、町内一円から太鼓打ちが集まる和太鼓の保存会です。

演舞 京学よさこい連 逢華



「出逢いに感謝 咲かせろ華を」をメインテーマとし、京都学園大学キャンパスのある京都府亀岡市、京都市を中心に活動している高知流よさこいチームです。

「ふるさと茶話会」



貴方のふるさと、私のふるさとを語ろう

参加協力金、お一人様100円。どなたでも参加してください。



京都・亀岡ひとまち百景。西山展望台からの眺望

主
共
後

催
催
援

亀岡全国ふるさと連合会
亀岡市
京都府・亀岡市自治会連合会
かめおかマーチング委員会

ふるさと京都に
わく事わく知恵わく元氣



京都府地域力再生活動

この事業は京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金、亀岡市支えあいまちづくり協働支援金を受けて実施しています。

〈連絡先〉亀岡全国ふるさと連合会事務局 茶木信博 TEL 090-8933-3187

第3回亀岡全国ふるさと連の集い風景

2017年10月22日

ガレリアかめおか



坂本会長の開会のご挨拶



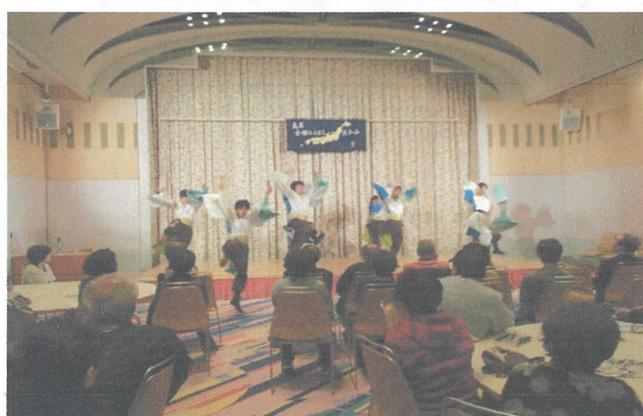
桂川亀岡市長によるミニ講演



丹波八坂太鼓の実演



舞台鑑賞風景



京学よさこい連逢華の演舞



茶話会開始前の田中副会長の挨拶



茶話会各テーブル風景



茶話会によさこい連の若者達とコミュニケーション